

どんびま

2007年8月12日発行
発行者 椋の湖農業小学校

ヒロシマの夏

今年も暑い夏がきた。そしてヒロシマの日、トマトの収穫を終えた遅い朝食の途中でサイレンにあわせて黙祷する。

毎年、坂下駅前では原水禁運動のための募金がおこなわれる。核兵器だけでなく、あらゆる兵器を廃絶させるために、平和な日々をまもるためには、考えているだけではダメで何か行動する事が大事だと思う。誰かと話をする、たとえば家族で それでもいいと思う。

思えば日本という国は戦争責任の総括を自身ではしないまま、きてしまったのではないか。おまけに原爆や市街地空襲などのアメリカの戦争犯罪(条約違反)被害のあまりの大きさ・悲惨さ故に被害者意識だけが強調されて残って、加害者であったことを忘れかけてしまっていないか。

今年もヒロシマの日は暑く、重い。

暑い夏の陽射しを受けて、長い梅雨のために生育の悪かった野菜たちもちょっと持ち直してきたようだ。田んぼの稲も早い品種は穂がでそろった。農小のコシヒカリはこれからポツポツか。なんにしても雑草の勢いの良さには呆れるばかりだ。(草)

テレビ放映のおしらせ

先月取材のあったCBCの「ちきゅう屋駄菓子店」の放映日が決まりました。

8月12日(日)午後1時24分頃からだそうです。

みんなの元気な様子が映ると思います。

観てください。

できたら、学校のお友達にも教えてあげてください。



カシカガエル

子どものころ、友だちと川遊びに夢中になっているうちに夕方になってしまった。

「河童がでるから帰えろか」。その時である、何処からか ヒョロヒョロヒョロヒョロヒョロ～ 淋しげな声がかえってきた。

「かわらんべや」誰かが叫んだ。みんなは怖くなって必死に逃げ帰った。

声の主はカシカガエルである事を後で知った。

体色は河原石によく似た灰褐色で見つけ難い。

付知川や川上川で鳴き声をよく聞いたが最近は何っきり少なくなった。

8月授業日(椈の湖キャンプ)のご案内

日程 8月25日(土)

- (9:00までに) 案山子が未完成の家族は完成させてください。
8:30~ 9:00 受付 時間に間に合うように、早めにお出かけください。
9:00~ 9:15 始めの会
9:15~ 11:00 授業 農作業(白菜の種まき かぼちゃ・トウモロコシの収穫 ほか)
昼食準備、トマトジュース作り ハム作り 夕食下ごしらえなど
案山子コンクール(出来栄え審査)投票
11:00~ 11:30 川上川へ移動(川遊び希望の家族)
11:30~ 14:30 昼食(おにぎり弁当)
(自由参加)川遊び 鱒つかみ
14:30~ 15:00 椈の湖キャンプ場へ移動
15:00~ 16:30 キャンプ場チェックイン 宿泊準備 テント設営
16:30~ 夜店(夕食)準備 (椈の湖オートキャンプ場広場)
17:00~ 夜店開店
19:00~ 影絵劇 カブトムシ運動会表彰式
19:30~ 21:30 キャンプファイヤー グループ出し物(クイズ 肝だめしなど)
21:30~ 22:00 風呂(有料 大人400円 小人200円)

日程 8月26日(日)

- 6:00 起床
6:30~ 7:00 朝食準備 朝食
7:00~ 8:00 夜店・食事の後片付け
8:00~ 11:00 農小に移動(ウッディハウスは荷物を搬出し、チェックアウトすること)
(自由参加)もの作り
染め物
木工...下駄・自由課題
わら細工
竹細工
11:00~ 11:30 後かたづけ
11:30~ 11:50 昼食(流しそうめん)
11:50~ 12:00 終わりの会

もの作りの終わってない方は作業を続行していただいてもかまいませんが、後かたづけはキチンとお願いします。

キャンプサイトのチェックアウトは13:00(時間厳守)でお願いします。

「川遊び」は自由参加です。

それぞれの親さんの責任でもって参加してください。

「もの作り」も自由参加です。

もちろん、何もしないでボーっとしているのもO.K.

9月の稲刈り時に「案山子コンクール(長持ち審査)」をします。

【持ち物と注意事項】

《もの作り》

- ・ 染物希望の方（先着 50 名）
エプロン ゴム手袋 はさみ ハンガー
染めたい物（綿の T シャツ、ハンカチなど 一度洗って糊を落としてくること）
- ・ 木工・竹細工希望の方
大工道具 ナイフなど 下駄の鼻緒は完成品を買います = 別途に実費徴収します。
材料準備のため、もの作りの希望コースは必ずご記入ください。
ただし、希望が集中した場合は変更していただくことがありますので、ご了承ください。
各自の材料の準備、道具、持ち物を忘れないで下さい。

《キャンプ》

- ・ 食器（バーベキュー用皿・コップ・スプーン・箸・水筒など）
- ・ 寝具（シュラフ・タオルケットなど）* 貸し毛布あり（200 円）要予約
- ・ イス・テーブルセットがあると快適・便利
- ・ 懐中電灯
- ・ その他キャンプに必要なもの

【その他】

- ・ 夜店はグループごとに担当してもらいます。全員が交代でご協力ください。
 - 1 グループ.....焼きソバ
 - 2 グループ.....フランクフルト・イカ焼き
 - 3 グループ.....フルーツポンチ・冷奴
 - 4 グループ.....サラダ・鱈塩焼き・焼きおにぎり
 - 5 グループ.....フライドポテト・から揚げスタッフ.....豚丸焼き

参加費 大人・生徒 3000 円 幼児 1500 円

（1 日のみ参加の場合も同料金）

キャンプサイト料金（定員 5 名） 5025 円

別途 貸テント料金 3500 円 ~ * 要予約

電源使用料 1000 円

ウッディハウス使用料（1 家族） 9000 円

ウッディハウスは、申し込み多数の場合、1 棟に 3 ~ 4 家族一緒に泊まっていた
ただくこととなります。そのつもりでお願いします。

貸しテント、貸し毛布の申し込みなどあったら、はがきに書いてください。

お問い合わせは 0 5 7 3 - 7 5 - 4 4 1 7（山内）まで

返信締め切り **8 月 2 0 日 厳守**

～とくちゃんの農小レポート～

「季節の花 ネジバナ紹介」

1 午前の授業。 畑の草取り。野菜の収穫。

畑が肥沃なため雑草も良く育ちました。野菜が見えない程の雑草取りを、汗だくになって頑張りました。 収穫はキャベツとじゃがいもと人参。

キャベツ、じゃがいも共に良い出来でした。

2 昼食。 カレーライス。福神漬け。玉ねぎとトマトのサラダ。じゃがいも餅。

野菜の串焼き。

3 カブト虫相撲大会（勝木,安井先輩担当）

幼虫から育てたカブト虫を持ち寄り、決められたルールに従いトーナメント方式で戦いました。育成に失敗した人は「荒城農小」からプレゼントされたカブト虫をもらって参加しました。成績は次の通り。

一位 梶浦義斉。二位 安井嘉輝。三位 掘下尚幹。四位 奥田朝紗乃。

4 キャンプの相談。 午後の授業前に8月キャンプの話し合いをしました。

「料理」「物作り」「遊び」に各班から代表が出て話し合いが行われました。

5 午後の授業。 案山子（かかし）作り。

家族単位でアイデアを出した顔とか衣装とかを持ち寄り、十字の骨と藁を使い製作に頑張りましたが、時間切れとなり研修室に預かりとなりました。

来月授業前に仕上げてもらい、審査を受けたあと農小の田圃に陳列します。

6 持ち帰り。 キャベツ。じゃがいも。

7CBC テレビの収録。 「ちきゅうや駄菓子店」

同意書にサインして収録に協力し記念品を頂きました。オンエアがとても楽しみです。

～とくちゃんのちょっと一言～

「どんびき」102号の巻頭文にあった「ネジバナ」を宮下先生が二鉢持参され紹介されました。モジズリソウと云う蘭科の花ですが、最近は近場では見られなくなっているのは残念です。尾張の木曾川下流の土手にはピンクのジュウタンに見える程咲いていましたが、今頃はどんな状況でしょうか？何十年も前のことですが……。鉢植えはカブト虫相撲の成績の良い人にプレゼントされました。（3～4位の二人には写真でした）

*今年初めてプレキャンプを計画しました。7月授業日の前日に泊まりによる「炭焼き体験」を行いました。参加者が少なくて残念でした。場所を農小から移動して「小町好房」と云う炭焼き体験場（平成13年設立）で行い、焼き上がっている炭窯から炭を出したり、新しく積み込んだ釜に火入れを行い、約8時間後に釜止め（火止め）をしました。

～ あぼ兄の百姓ばなし～

野菜「トウガラシ」を食べよう

食の安全を求めるのは当然のことなのに、最近の出来事はあまりにひどすぎる。中国のダンボール混入事件はたとえやらせだとしても論外だ。国内でも輸入肉を国産と偽ったり、表示と異なった他の肉を混入したり、問題ある養殖うなぎなどなど、食べ物を儲ける対象としか見ない事柄がおこっている。「消費者が安価な商品をおもっているからだ」とうそぶく者までいる。

今は物の豊かさの中にあって、とかく健康に良い食べ物を考える前に、肉など高カロリーの食べ物を食べることがより遅くなることと思ひ込んで多量に食べる。それが生活習慣病を引き起こす原因になっている。そんなご時世だからこそ、野菜のすばらしさを伝えていきたい。その一つに唐辛子（トウガラシ）がある。

農小の掲示板にいつも貼ってあるので皆さんもご存知と思うが、あぼ兄たちは「好辛倶楽部（こうしんくらぶ）」という辛いもの好きの会をつくって、岐阜県の伝統野菜にも指定されているトウガラシ「あじめこしょう」の栽培や商品開発をして、全国に情報発信している。

5月20日、中日新聞の一面の記事に目を奪われた。なんとトウガラシに育毛効果があるというのだ。「これだ！」と思ひ、トクちゃん（農小スタッフの小林さん）と、この研究をされている名市大の岡嶋研二教授に会いに行った。そして、8月5日あぼ兄の地元福岡で先生の講演会を開く運びになった。

先生は名市大大学院医学研究所でトウガラシの辛み成分「カプサイシン」が知覚神経を刺激する点に着目して多面的に研究をされているとのことだ。その結果、大豆に含まれる「イソフラボン」を「カプサイシン」と同時に摂取すると育毛効果があり、症例では子どもの場合効果がより高いという。それだけでなく、うつ病・アルツハイマー・認知症・糖尿病・高血圧などの老化や生活習慣病の原因となっている「細胞死（アポトーシス）」を抑制する効果も分かっているという。また美肌には食べても薄めて塗っても同じ効果がでるという。ただしこれらの効果を引き出すには一日に2グラム（茶さじ2杯分）の摂取が必要という。それには我が「あじめこしょう」は韓国産に比べ3～5倍のカプサイシン含有量なので摂取がしやすいのだ。

好辛倶楽部には、いずれもトウガラシ入りの味噌・醤油・うどん・こんにゃくなどの開発商品がある。「あじめこしょう」を使った料理となれば、好辛倶楽部の調理師・トクちゃんの出番である。今までもさまざまな料理を提案している。

好辛倶楽部を立ち上げて10年になるが、今までは「香辛料として料理の脇役」であるトウガラシを「話の主演」にして面白がってきた。旨味を出すだけでなく、こんなに健康に良い効果があると知ったこれからは「料理の主演の野菜」として押し出していけるのだ。

折しも折、栃木県太田原市で「第1回唐辛子フォーラム」が開催されることになった。まさに水を得た魚のように、あぼ兄はホラを吹きに行くことにしている。